

別紙

I . 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補 修又は維持運営等措置	朝日地域交流センター補修事業	士別市	390,000	390,000	総事業費 397,320

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	朝日地域交流センター補修事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		士別市							
交付金事業実施場所		士別市朝日町							
交付金事業の概要		朝日地域交流センターは、平成23年に開館後、12年が経過し、サウナ室の床材及び壁材（一部）の劣化が著しく、今後の利用に支障を来す恐れがあるため、補修工事に要する費用の一部に交付金を充当します。							
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		○交付金事業に係る主要政策・施策 士別市まちづくり総合計画（2018年度～2025年度） 基本計画 第3章 市民の力で未来へ歩むまちづくり 第4節 地域間交流・移住 施策 4. 地域内交流活動の促進 (1) 市民の相互理解や連携強化につながる交流活動の促進を図るとともに、交流の場の拡充に努めます。 士別市まちづくり総合計画（2018年度～2025年度）【朝日地区 地区別計画】 「朝日地区」地区別計画 目標 お互いの顔の見える地域だからこそ、細やかなコミュニティを形成する地域づくりをめざすとともに、少子高齢化に伴う、次世代の担い手の育成を進めます。 また、合宿、観光などによる交流人口の増加をめざすため、地域で心のこもった“おもてなし”（ホスピタリティ）に努めます。 (4) 地域づくりの取り組み ①「現有施設の有効活用」 朝日地域は、サンライズホールや各種スポーツ施設などの公共施設を多く有しているため、施設の利用促進と有効活用をするなかから、さらなる地域コミュニティを醸成します。 ○目標：朝日地域交流施設和が舎入浴者数 11,100人（令和6年度） （令和4年度朝日地域交流施設和が舎入浴者数 11,075人）							
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度			
事業期間の設定理由									
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標			単位	評価年度		令和6年度	
		朝日地域交流施設和が舎入浴者数 11,100人	朝日地域交流施設和が舎入浴者数 (人)	成果実績	人	12,664			
				目標値	人	11,100			
				達成度	%	114.1%			
		評価年度の設定理由							
		令和5年度朝日地域交流施設和が舎入浴者数は令和6年度に把握可能となるため。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		本交付金を活用し、朝日地域交流センター（朝日地域交流施設）のサウナ室を補修し、利用者の安全性及び良好な利用環境の確保が図られました。 引き続き、適切な運営を続け、安定的な利用者数の確保に努めるほか、利用者の利便性の向上、円滑な施設運営に努めていきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無									
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度	
		補修工事実施箇所(箇所)	活動実績	箇所	2				
			活動見込	箇所	2				
			達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%		
交付金事業の総事業費等		令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考				
総事業費		397,320							
交付金充当額		390,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		390,000							
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額			
物品購入		随意契約(少額)		尾形建設株式会社 (士別市)		397,320			
交付金事業の担当課室		士別市市民部朝日支所地域生活課							
交付金事業の評価課室		士別市市民部朝日支所地域生活課							

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	朝日地域交流センター補修事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	士別市
交付金事業の成果目標	朝日地域交流施設和が舎入浴者数11,100人
交付金事業の成果指標	朝日地域交流施設和が舎入浴者数（人）
評価年度	令和6年度
成果実績	12,664人
目標値	11,100人
評価年度の設定理由	令和5年度朝日地域交流施設和が舎入浴者数は令和6年度に把握可能となるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を活用し、朝日地域交流センター（朝日地域交流施設）のサウナ室を補修し、利用者の安全性及び良好な利用環境の確保が図られました。 引き続き、適切な運営を続け、安定的な利用者数の確保に努めるほか、利用者の利便性の向上、円滑な施設運営に努めていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

（備考）事業ごとに作成すること。